



2017年8月15日

アウディ ジャパン株式会社  
プレス問い合わせ 03-5475-6309  
<https://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120-598106  
アウディ コミュニケーションセンター

## Audi Sport パフォーマンスパーツ、Audi R8 / TT のダイナミクスを強化

- サスペンション / エクステリア / インテリア用のスポーティなコンポーネント
- より印象的なスタイルを演出してダウンフォースを最大 100kg 向上させる 2 種類のアeroキット
- ラインナップは 2017 年晩夏にドイツで発売（日本での発売時期は未定）

2017年7月12日 ネッカーズルム：さらに個性的に、スポーティで速く。新しい Audi Sport パフォーマンスパーツは、Audi R8 および Audi TT のダイナミックなハンドリングを、まったく新しいレベルへと引き上げます。幅広いコンポーネントから構成されるレトロフィット（後付けパーツ）ラインナップが、2017年晩夏からディーラーで発売されます。（日本での発売時期は未定）

「Audi Sport パフォーマンスパーツとともに、私たちは新しいビジネスセグメントへ参入します。提供するすべてのコンポーネントには、私たちが何年にもわたってスポーツカー製造で培ってきた専門知識が活かされています。この専門知識には、市販車のための最高の試験場となっている、モータースポーツにおける経験も含まれています」と、Audi Sport GmbH マネージングディレクターのステファン・ヴィンケルマンは述べています。

ラインナップの先陣を切って、2017年晩夏に、現行モデルの Audi R8 及び、Audi TT 用のコンポーネントが、ドイツ及びその他の市場で発売されます。その後、徐々に他のモデルシリーズにも拡大されます。Audi Sport パフォーマンスパーツは、4つのカテゴリー（サスペンション、エキゾーストシステム、エクステリア、インテリア）で展開されます。

サスペンション関連のコンポーネントには、標準ブレーキライニングに対して、より強力で耐フェード性に優れたスポーツブレーキライニングが含まれます。スポーツライニングは、スチール製ディスク及びオプションのセラミックブレーキディスクに対応しています。蛍光レッドに塗装された、Audi R8 用の超軽量チタニウム製ブレーキキャリパーは、このスポーツモデルの車重を 1kg 削減します。

Audi TT RS 用には、複数のボルトでマウントされた、スチール製フロントブレーキディスクが用意されています。また、Audi TT、TTS、TT RS 用に、さまざまなタイプのブレーキ冷却キットも発売されます。キットを装着すると、スポーティな Audi TT モデルのブレーキ性能をさらに強化することができます。

Audi TT 及び Audi R8 の全モデルには、2 ウェイまたは 3 ウェイのコイルオーバーサスペンション（車高調正式サスペンションキット）が用意されます。さらに、モータースポーツから直接フィードバックされた、20 インチ圧延加工（粉体塗装）ブラックホイールも注文できます。このコンポーネントも、Audi TT 及び Audi R8 の全モデルに設定されます。このホイールを装着すると、Audi TT の車重を最大 7.2kg、Audi R8 の車重を最大 8kg 削減することが可能です。このホイールに組み合わせるスポーツタイヤのサイズは、245/30 R20（R8、フロント）及び 305/30 R20（R8、リヤ）です。Audi TT のフロント及びリヤには、255/30 R20 サイズのタイヤを装着することができます。quattro ドライブを搭載した Audi TT Coupé 用のレトロフィット ラインナップには、リヤアクスル用のクロスメンバー強化バーが含まれています。このコンポーネントを装着すると、剛性が向上して、ハンドリング精度が高まります。Audi TT RS のオーナーは、購入後であっても、最高速度を 280km/h に引き上げることができます。

エキゾーストシステムのスペシャリスト、アクラポビッチは、超軽量なチタニウム製のマフラーを開発しました。このマフラーには、Audi TTS 及び Audi TT RS 用のテールパイプも含まれています。

Audi Sport パフォーマンスパーツのハイライトは、アウディが誇る風洞実験室で開発されたエアロキットです。これらのキットは、Audi R8 及び Audi TT のフロントエアインレット、サイドシル、ディフューザーに明確なアクセントを追加するだけでなく、ダウンフォースも大幅に向上させます。このキットを装着した Audi R8 の 330km/h 時におけるダウンフォースは 250kg で、キットを装着していない場合と比較して 100kg 以上も向上しています。150km/h 時における効果も注目に値します。この速度におけるダウンフォースは、標準仕様の 2 倍となる 52kg に達します。また、フロントスプリッターやフリックに加え、固定式の大型リヤウイングも用意されています。Audi TT では、大型エアベントを備えたボンネットも注文可能です。Audi R8 用の全パーツはカーボンファイバー強化プラスチック (CFRP) 製です。Audi TT 用は、CFRP 及びプラスチック製となります。すべてのコンポーネントには、Audi Sport のロゴが装着されます。

さらに、インテリア用の魅力的なパーツも数多く用意されます。Audi R8 と Audi TT では、マルチファンクション機能を備えたスポーツコンツァーステアリングホイールを注文することができます。アルカンターラを巻いたこのステアリングには、12 時の位置に赤いマーキングが配されています。7 速 S トロニック装着車には、CFRP 製のシフトパドルが用意されています。Audi Sport は、同じく CFRP 製の Audi TT 用のストラットタワーバーも開発しました。リヤシートを取り外してこのバーを装着することで、車重を 20kg 削減し、振じり剛性を強化することができます。ストラットタワーバーは、とくに高速コーナーにおけるハンドリングを向上させます。

\*本リリースは、ヨーロッパ仕様に基づく AUDI AG 配信資料の翻訳版です。